

市政記者クラブ 様

平成31年2月22日（金）  
健康福祉局健康部感染症対策室  
担当：上野・兵道  
電話：972-2631（内線2631）

本日、午後6時00分まで待機しております。

## 麻しん（はしか）患者の発生について（平成31年2月22日）

2月20日（水）に名古屋市緑区の医療機関から、名古屋市保健所に情報提供があり、名古屋市衛生研究所が遺伝子検査を実施し、麻しん陽性であることが判明しました。

その後、本市が患者の疫学調査を実施し、下記の内容を把握しました。

名古屋市保健所等は、健康観察等を実施するとともに、市民のみなさまへの周知・啓発に努めていきます。

本市における麻しん（はしか）の発生状況等は、新しい患者等が確認された都度、患者の行動等に応じて本市公式ウェブサイト又は市政記者クラブへの資料提供により情報を提供していく予定ですので、よろしくお願い致します。

### 1 患者について（※行動等については、疫学調査時の患者の申告に基づくものです。）

#### （1）概要

10歳代 男性 緑区在住 大学生 ワクチン接種歴 なし 渡航歴 なし  
移動は原則自家用車を利用しています。

#### （2）行動等

2月14日（木） アルバイトA（豊明市）及びアルバイトB（小牧市）に従事  
2月15日（金） 発熱症状出現。アルバイトBに従事  
2月16日（土） 午前中に医療機関A（大口町）を受診  
夕方に飲食店A（緑区）で食事  
2月17日（日） 自宅静養  
2月18日（月） 医療機関B（緑区）を受診（タクシー）  
2月19日（火） 午前と午後に医療機関B（緑区）を受診  
午後に医療機関C（緑区）を受診  
2月20日（水） 発疹出現。医療機関D（緑区）を受診（救急搬送）  
2月21日（木） 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しん陽性と判定

## 2 麻しん（はしか）について

- ・今後、さらに麻しん（はしか）が広がる可能性があるため、麻しん（はしか）を疑う高熱と発疹の症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡し、麻しん（はしか）を疑う旨を伝えた上、医療機関の指示に従い早急に受診していただくことが大切です。また、受診の際は、周囲に感染を拡げないよう公共交通機関の利用は避ける必要があります。
- ・1歳（第1期）と小学校入学前年度（第2期）に、MRワクチンの定期予防接種を忘れずに実施することが肝要です。また、妊娠している方は麻しん（はしか）ワクチンの予防接種ができませんので、ご注意ください。

## 3 参考

今回の麻しん患者の発生で、平成31年の報告数は本市内では7例目（愛知県内では24例目）になります。